

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、足立医療センターリハビリテーション科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 当院救急科に入院した重症熱中症患者における神経学的後遺症に関連する因子の検討

[研究対象者]

2021年6月1日から2023年8月31日までに東京女子医科大学附属足立医療センター救命救急科にて重症熱中症病と診断され、診断・治療を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、症状、既往歴、併存疾患名、来院時の血圧、脈拍、体温、意識レベル、血液検査結果、CT・MRIなどの画像検査結果、治療内容、リハビリテーションの実施状況、入院期間、退院時の状態、転帰（退院、転院など）

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

近年、猛暑の影響により重症熱中症患者さんが増加しています。重症熱中症では、脳をはじめとするさまざまな臓器に障害が生じることがありますが、神経学的後遺症がどのような患者さんに起こりやすいかについては十分に明らかになっていません。

本研究では、当院に入院された重症熱中症患者さんの診療情報を解析し、神経学的後遺症に関連する因子を明らかにすることを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認日から2028年9月30日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 リハビリテーション科 教授 降矢芳子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 リハビリテーション科 降矢芳子

電話：03-3857-0112（応対可能時間：平日9時～16時）